

平成24年度研究課題一覧

本研究所の研究活動は、国内外の障害者施策を取り巻く状況の変化等を踏まえつつ、特別支援教育のナショナルセンターとして研究を戦略的かつ組織的に実施し、特別支援教育政策の充実及び教育現場の教育実践等に貢献するため、(1)国として特別支援教育政策上重要性の高い課題に関する研究、(2)教育現場等で求められる喫緊の課題に対応した実際的な研究に一層精選、重点化して実施することとしています。

●研究区分

本研究所が主体となり、運営費交付金を主たる財源として実施する研究については、その内容により、「**専門研究A**」（特定の障害種別によらない総合的課題、障害種別共通の課題に対応した研究）と「**専門研究B**」（障害種別専門分野の課題に対応した研究）に区分しています。

また、特別支援教育全体に関わる重点的な課題を包括的研究テーマ（領域）として設定し、それらの課題を総合的に解決するために、複数の研究課題から構成された研究を実施する「**中期特定研究制度**」を設けています。研究テーマとしては、「インクルーシブ教育システムに関する研究」及び「特別支援教育におけるICTの活用に関する研究」を設定しています。

●平成24年度研究課題一覧

平成24年度は、平成24年2月に改訂した研究基本計画に基づき、また、様々な研究ニーズを見極めつつ、以下の研究活動を年度計画に位置付けて実施しました。

◆専門研究A

研究課題名	研究班	研究代表者	研究期間
特別支援学校及び特別支援学級における教育課程の編成と実施に関する研究	推進班	滝川 国芳	平成24～25年度
特別支援学校における学校マネジメントと校長のリーダーシップの在り方に関する研究	推進班	大内 進	平成23～24年度
インクルーシブ教育システムにおける教育の専門性と研修カリキュラムの開発に関する研究【中期特定研究（インクルーシブ教育システムに関する研究）】	在り方班	澤田 真弓	平成23～24年度
インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別な支援を必要とする児童生徒への配慮や特別な指導に関する研究【中期特定研究（インクルーシブ教育システムに関する研究）】	在り方班	藤本 裕人	平成23～24年度
デジタル教科書・教材の試作を通じたガイドラインの検証－アクセシブルなデジタル教科書の作成を目指して－【中期特定研究（特別支援教育におけるICTの活用に関する研究）】	ICT・AT班	金森 克浩	平成24～25年度

研究概要

◆専門研究B

研究課題名	研究班	研究代表者	研究期間
特別支援学校（視覚障害）における教材・教具の活用及び情報の共有化に関する研究－ICTの役割を重視しながら－【中期特定研究（特別支援教育におけるICTの活用に関する研究）】	視覚班	金子 健	平成24～25年度
特別支援学校（肢体不自由）のAT・ICT活用の促進に関する研究－小・中学校等への支援を目指して－【中期特定研究（特別支援教育におけるICTの活用に関する研究）】	肢体不自由班	長沼 俊夫	平成24～25年度
ことばの遅れを主訴とする子どもに対する早期からの指導の充実に関する研究－子どもの実態の整理と指導の効果の検討－	言語班	久保山 茂樹	平成24～25年度
自閉症・情緒障害特別支援学級に在籍する自閉症のある児童生徒の算数科・数学科における学習上の特徴の把握と指導に関する研究	自閉症班	小澤 至賢	平成24～25年度
高等学校における発達障害等の特別な支援を必要とする生徒への指導・支援に関する研究－授業を中心とした指導・支援の在り方－	発達・情緒班	笹森 洋樹	平成24～25年度

◆共同研究

研究課題名	研究代表者	共同研究機関	研究期間
墨字と併記可能な点字・触図作成技術を用いた視覚障害児・者用アクセシブルデザイン教材の作成	土井 幸輝	早稲田大学	平成23～24年度
弱視児童生徒の特性を踏まえた書字評価システムの開発的研究	大内 進	東京工芸大学	平成23～24年度

また、上記の他、「専門研究A、専門研究Bにつなげることを目指して実施する予備的、準備的研究」として、(1)特別支援学校（知的障害）における学習評価、(2)聴覚障害における教科指導等の充実に資する教材活用、(3)重度・重複障害のある子どもの教育目標、内容の設定及び評価、に関し、単年度で研究を実施しました。